

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

## アフリカ開発銀行（証券コード：-）

### 【新規】

債券格付 A A A

### 格付事由

(1) 格付は、当行（AfDB）に対する域内外加盟国からの強い支援、堅固な財務基盤、慎重な財務およびリスク管理政策、「優先債権者としての地位」の享受などを評価している。大規模な6次増資の払い込みは、ほぼ計画通り進展しており、資本基盤の強化とともに加盟国から引き続き強い支援を受けている。15年には資源価格安などの影響から非ソブリン向け貸出債権の質がやや劣化したが、資本増強によるリスク許容度の増加から堅固な財務基盤を維持している。

15年9月に就任したアキンウミ・アデシナ総裁は10年計画（13～22年）の重点施策となっている「High 5s」と呼ばれる電力（Light Up & Power Africa）、食料（Feed Africa）、工業化（Industrialize Africa）、地域統合（Integrate Africa）、生活水準向上（Improve the Quality of Life for the People of Africa）の分野に注力するなど業務指令を推進している。

(2) アフリカの持続的な経済発展の推進および貧困削減を業務指令とする国際開発金融機関（MDB）、64年に設立され、本社はコートジボワール共和国のアビジャン、加盟国はアフリカ域内の54カ国および域外の26カ国。アフリカ開発銀行グループは、当行、アフリカ開発基金（AfDF）、ナイジェリア信託基金（NTF）などから構成されている。格付は当行から発行された債券を対象としている。当行の会計はAfDFやNTFなど特別基金会計とは設立協定によって完全に分離され、損失補てん義務も有さない。当行は域内の相対的に信用力の高い国が投融資対象であり、それ以外の国々に対してはAfDFやNTFからより譲許的な融資および無償資金協力が行われてきた。14年5月には厳格な基準を設けた上で、限られた金額ながらソブリン貸出を一定のAfDF対象国まで広げる信用政策の変更が行われている。

（担当）内藤 寿彦・遠藤 進一

### 格付対象

発行体：アフリカ開発銀行（The African Development Bank）

### 【新規】

| 対象                                      | 発行額（百万）   | 発行日         | 償還期日        | 利率     | 格付  |
|---|-----------|-------------|-------------|--------|-----|
| A\$建グローバル債_489_9                        | A\$330    | 2017年1月11日  | 2026年6月2日   | 4.50%  | AAA |
| コーラブル固定/キャップ付FXリンク円/US\$二通貨グローバル債_595_1 | JPY500    | 2016年12月14日 | 2046年12月14日 | (注1)   | AAA |
| コーラブル固定/キャップ付FXリンク円/US\$二通貨グローバル債_597_1 | JPY100    | 2016年12月21日 | 2036年12月22日 | (注2)   | AAA |
| A\$建グローバル債_598_1                        | A\$55     | 2016年12月15日 | 2031年12月15日 | 3.50%  | AAA |
| ゼロクーポンRUB建グローバル債_599_1                  | RUB3,500  | 2016年12月29日 | 2021年12月29日 | -      | AAA |
| US\$建グローバル債_600_1                       | US\$100   | 2016年12月14日 | 2026年12月14日 | 2.495% | AAA |
| IDR建グローバル債_601_1                        | IDR23,000 | 2017年2月7日   | 2021年2月8日   | 6.31%  | AAA |
| ゼロクーポンRUB建グローバル債_602_1                  | RUB7,500  | 2017年1月19日  | 2022年1月19日  | -      | AAA |
| コーラブル固定/キャップ付FXリンク円/US\$二通貨グローバル債_603_1 | JPY410    | 2017年1月19日  | 2047年2月1日   | (注3)   | AAA |
| コーラブルEUR建グローバル債_604_1                   | EUR100    | 2017年1月16日  | 2024年1月16日  | 0.162% | AAA |
| NGN建グローバル債_605_1                        | NGN9,750  | 2017年1月17日  | 2022年1月17日  | 13.00% | AAA |

| 対象  | 発行額(百万)  | 発行日        | 償還期日        | 利率     | 格付  |
|---|----------|------------|-------------|--------|-----|
| GBP 建グローバル債_606_1                             | GBP250   | 2017年1月19日 | 2021年12月20日 | 0.875% | AAA |
| コーラブル GBP 建グローバル債_607_1                       | GBP100   | 2017年1月23日 | 2020年2月1日   | 0.545% | AAA |
| コーラブル固定/キャップ付 FX リンク<br>円/US\$二通貨グローバル債_608_1 | JPY1,000 | 2017年2月1日  | 2047年2月1日   | (注4)   | AAA |
| A\$建グローバル債_609_1                              | A\$50    | 2017年1月27日 | 2027年7月27日  | 3.30%  | AAA |
| EUR 建グローバル債_610_1                             | EUR1,000 | 2017年1月24日 | 2024年1月24日  | 0.25%  | AAA |
| コーラブル GBP 建グローバル債_611_1                       | GBP150   | 2017年1月23日 | 2021年1月23日  | 0.53%  | AAA |
| US\$建グローバル債_614_1                             | US\$100  | 2017年2月1日  | 2022年2月1日   | 2.18%  | AAA |
| AED 建グローバル債_616_1                             | AED500   | 2017年2月2日  | 2018年8月1日   | 1.35%  | AAA |

(注1) 2017年7月31日まで3.18%。その翌日以降は算式による変動金利。

(注2) 2017年12月21日まで3.00%。その翌日以降は算式による変動金額。

(注3) 2018年1月31日まで3.00%。その翌日以降は算式による変動金額。

(注4) 2017年7月31日まで3.00%。その翌日以降は算式による変動金利。

## 【参考】

長期発行体格付：AAA 見通し：安定的

## 格付提供方針に基づくその他開示事項

- 信用格付を付与した年月日：2017年2月13日
- 信用格付の付与について代表して責任を有する者：増田 篤  
主任格付アナリスト：内藤 寿彦
- 評価の前提・等級基準：  
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ (<http://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014年1月6日)として掲載している。
- 信用格付の付与にかかる方法の概要：  
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ (<http://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「国際開発金融機関の信用格付方法」(2013年3月29日)として掲載している。
- 格付関係者：  
(発行体・債務者等) アフリカ開発銀行 (The African Development Bank)
- 本件信用格付の前提・意義・限界：  
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。  
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。  
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
- 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：  
  - 格付関係者が提供した監査済財務諸表
  - 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
  - 格付関係者が提供した格付対象の商品内容に関する書類
- 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：  
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
- JCR に対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

## 留意事項

本文に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。



#### NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a) 項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<http://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

#### 本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

## 株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官 (格付) 第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル